

令和5年（2023年）消防統計

令和5年（2023年）の火災、救急、救助の活動状況がまとまりましたので公表します。

概 略

■ 火 災

- ・発生件数＝35件（前年比7件減）
- ・損害額＝26,238千円（前年比128,628千円減）（未確定値）
- ・死者＝0人、負傷者＝1人

火災種別は、建物火災17件（前年比10件減）、林野火災3件（前年比3件増）、車両火災3件（前年比0件）、その他火災12件（前年比0件）です。

■ 救 急

- ・出場件数＝3,643件（前年比166件増）
- ・搬送人員＝3,360人（前年比233人増）

事故種別では急病が全体の64.8%を占めています。

応急手当講習の普及活動は、指導回数263回、受講者数5,625人です。

■ 救 助

- ・出場件数＝47件（前年比3件増）
- ・活動件数＝25件（前年比7件増）
- ・救助人員＝30人（前年比8人増）

事故種別では交通事故が全体の51.1%を占めています。

※詳細については別紙をご覧ください。（速報値であるため、消防年報とは異なる場合があります）

お問い合わせ先

中津川市消防本部 警防課 担当者：栗本

電話：0573-66-1194（直通） E-mail: keibo@city.nakatsugawa.lg.jp

令和5年に発生した火災の状況

1 火災の概要

令和5年に発生した火災は35件で前年より7件減。損害額26,238千円で前年より128,628千円減額しました。火災による死者は0人、負傷者は1人発生しました。

火災種別ごとの件数では、建物火災が17件、林野火災が3件、車両火災が3件、その他火災が12件でした。出火原因別件数では、たばこ1件、ストーブ2件、たき火7件、配線器具1件、マッチ・ライター4件、電気器具2件、その他8件、不明・調査中10件です。

2 火災種別

種別	件数			焼損床面積		損害額(千円)		
	R5年	R4年	対比	R5年	R4年	R5年	R4年	対比
建物	17	27	△10	641 m ²	792 m ²	23,681	154,724	△131,043
林野	3	0	3	5 a	0 a	0	0	0
車両	3	3	0			2,547	0	2,547
その他	12	12	0			10	142	△132
計	35	42	△7			26,238	154,866	△128,628
焼損棟数	14	20						
り災世帯	5	14						
死者	0	5	△5					
負傷者	1	6	△5					

3 地区別・出火原因

地区	件数 (△印減)		
	R5年	R4年	対比
中津	5	9	△4
苗木	1	3	△2
坂本	4	9	△5
落合	1	2	△1
阿木	1	2	△1
神坂	1	2	△1
山口	2	0	2
坂下	2	2	0
川上	0	0	0
加子母	7	0	7
付知	1	2	△1
福岡	6	5	1
蛭川	3	5	△2
中央道	1	1	0
計	35	42	△7

出火原因	件数 (△印減)		
	R5年	R4年	対比
たばこ	1	0	1
こんろ	0	0	0
ストーブ	2	2	0
電灯・電話等配線	0	0	0
たき火	7	12	△5
火入れ	0	0	0
放火	0	0	0
放火の疑い	0	1	△1
配線器具	1	2	△1
マッチ・ライター	4	0	4
電気機器	2	1	1
煙突・排気管	0	0	0
その他	8	6	2
不明・調査中	10	18	△8
計	35	42	△7

4 月別火災発生件数

	月別 (単位：件) (△印減)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
R5年	5	3	9	2	2	1	4	4	1	0	3	1	35
R4年	2	7	10	2	8	1	1	1	0	1	7	2	42
対比	3	△4	△1	0	△6	0	3	3	1	△1	△4	△1	△7

令和 5 救急活動状況

1 救急業務の実施状況

令和 5 年の出場件数は 3,643 件、搬送人員は 3,360 人で、前年に比べ出場件数で 166 件、搬送人員で 233 人増加しました。1 日平均出場件数は 10 件となりました。

(△印減)

	令和5年	令和4年	対 比
出場件数	3,643 件	3,477 件	166 件
搬送人員	3,360 人	3,127 人	233 人
1 日平均出場件数	10.0 件	9.5 件	0.5 件

2 救急隊別出場状況

最も多く出場しているのは中消防署救急隊の 1,761 件で 1 日平均 4.8 件でした。

署 別	救急隊別	出場件数(件)	1 日平均(件)	出場割合 (%)
中 署	中消防署	1,761	4.8	48.3%
	坂下分署	331	0.9	9.1%
西 署	西消防署	679	1.9	18.6%
	蛭川分署	262	0.7	7.2%
北 署	北消防署	422	1.2	11.6%
	加子母分署	188	0.5	5.2%
計		3,643	10.0	100.0%

※ 1 日平均は 1 月～1 2 月までの 3 6 5 日で計算しました。

3 事故種別・地区別救急出場件数

出場件数の内、最も多い急病が全体の 64.8% を占め、続いて一般負傷、その他の順となりました。

(単位：件)

事故種別 地区別	火災	水難	交通 事故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計	
	合 計	2 0.1%	7 0.2%	199 5.5%	50 1.4%	21 0.6%	606 16.6%	7 0.2%	29 0.8%	2,362 64.8%	360 9.9%	3,643 100%
内 訳	中 津	0	0	68	14	4	209	3	7	766	234	1,305
	苗 木	0	0	18	3	1	41	1	2	183	15	264
	坂 本	1	1	30	12	9	88	0	5	407	27	580
	落 合	0	0	12	1	0	33	0	1	99	3	149
	阿 木	0	0	3	0	1	20	0	2	83	1	110
	神 坂	0	0	1	0	0	10	0	2	27	0	40
	山 口	0	0	7	1	1	11	0	1	49	0	70
	坂 下	0	0	3	5	0	32	0	2	140	36	218
	川 上	0	1	1	0	1	8	0	0	17	2	30
	加子母	0	0	13	6	1	26	0	0	73	9	128
	付 知	0	3	5	2	1	46	0	3	183	10	253
	福 岡	0	1	11	5	2	51	2	2	205	20	299
	蛭 川	0	0	4	1	0	31	1	2	118	3	160
	中央道	0	0	23	0	0	0	0	0	10	0	33
管轄外	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	4	

4 応急手当講習の状況

市民等に対する応急手当講習会は、263 回開催され、5,625 人が受講しました。

	入門 コース	普通救命講習			上級	指導員	普及員	その他	再講習	計
		I	II	III						
回数	100	41	0	6	3	5	1	107	0	263
人数	2,421	604	0	68	26	5	4	2,497	0	5,625

※ 「再講習」とは普及員、指導員の資格更新のための講習です。

令和5年救助活動状況

1 事故種別

令和5年の出動件数は47件、活動件数は25件、救助人員は30人で、前年と比較し出動件数は3件増、活動件数は7件増、救助人員は8人増でした。

(△印減)

種別		出動件数 (件)			活動件数 (件)			救助人員 (人)		
		R5年	R4年	対比	R5年	R4年	対比	R5年	R4年	対比
火災	建物	0	1	△1	0	1	△1	0	0	0
	建物以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故		24	24	0	10	9	1	11	10	1
水難事故		5	7	△2	4	2	2	6	3	3
風水害等自然災害		1	0	1	0	0	0	0	0	0
機械による事故		1	1	0	1	1	0	1	1	0
建物等による事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス及び酸欠事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
破裂事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事故		16	11	5	10	5	5	12	8	4
合計		47	44	3	25	18	7	30	22	8

2 月別 (活動件数)

(△印減)

区分		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
交通事故	R5年	3	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	10
	R4年	2	0	0	1	0	1	2	0	1	0	1	1	9
	対比	1	2	0	0	0	△1	△2	0	0	0	△1	2	1
交通事故以外	R5年	1	0	0	1	0	1	2	2	3	3	1	1	15
	R4年	0	0	1	0	1	2	0	2	0	3	0	0	9
	対比	1	0	△1	1	△1	△1	2	0	3	0	1	1	6